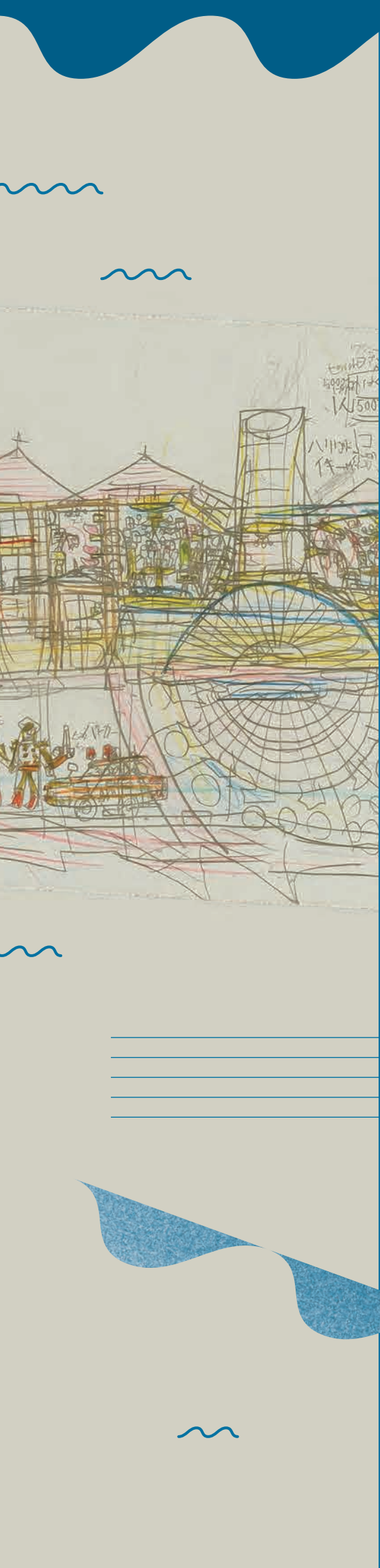




「この子らを世の光に」とは、この世に共に生きる私たち全ての存在に対する、なんと深い慈愛と希望に満ちた呼びかけでしょうか。優しく柔らかく、しかし折れない不屈の心、アバンギャルドな野心も垣間見えます。私自身もこの言葉に何度も助けられ励まされ進んできました。障害のある人もない人も、芸術を生業にする人も介護福祉のプロフェッショナルも、子どもも大人も、あらゆる世代、あらゆる国の人々も、夢を持つ人もまた持てない人も、居場所を探している人も、演じる人も観る人も、全ての人たちが集い、一緒に歌い踊り、いきいきと輝いている情景が、この音楽祭の真骨頂です。私たちが創り上げるこのステージが、まさに人生の晴れ舞台、「共生社会」の祝祭となって、世界を照らすことを願っています。さあ！この光を世界中の人々に届ける時がやってきました。出航です！！ボン・ボヤージュ！！（佳き旅を！）

糸賀一雄記念賞第二十五回音楽祭 コミュニティ・アーツ・ディレクター／北村成美



＜北村成美プロフィール＞

ダンサー・振付家。「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに、市民参加による大型コミュニティダンス作品を発表するなど国内外で活動。2004年より「湖南ダンスワークショップ」ナビゲーターを務める。平成22年度滋賀県文化奨励賞を受賞。「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」開会式おもてなし演技の振付を担当。

糸賀一雄記念賞 について



近江学園の創設をはじめ、障害福祉の発展に尽力された糸賀一雄氏は、その取り組みにおいて、重度の障害児であっても、人間としての生命の展開を支えることが重要であるとの理念のもとに、「この子らに世の光を」ではなく、「この子らを世の光に」と唱え、人間の新しい価値観の創造を目指した人権尊重の福祉の取り組みを展開し、その精神は、現在もなお多くの福祉関係者に受け継がれています。公益財団法人糸賀一雄記念財団では、糸賀一雄氏の思想や心を受け継ぎ、障害者などの生きづらさがある人に関する取り組みで顕著な活動をされている個人・団体に「糸賀一雄記念賞」を、障害者または障害者と同様に社会的障壁による「生きづらさ」を抱えた人に関する取り組みが先進的であり、今後の活躍が期待される個人・団体に「糸賀一雄記念未来賞」を授与してきました。糸賀一雄記念賞音楽祭は、両賞の受賞者をお祝いすることを目的に開催しています。

チケットのご予約・ご購入

電話、メール、Webフォーム予約

社会福祉法人グロー 法人企画局地域共生部
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦4837-2
☎ 0748-46-8100 (平日9:00～17:45)
📧 <https://forms.gle/x4VHWzyCEHBNbqvK7>
✉ kikaku@glow.or.jp

Webフォーム



＜お名前、人数、電話番号、必要な配慮＞をお知らせください。
当日現金精算となります。

窓口での購入（現金のみ）

滋賀県立文化産業交流会館
〒滋賀県米原市下多良2丁目137 ☎ 0749-52-5111

電子チケット販売

パソコン、スマホから電子チケットをご購入いただけます。
クレジット・コンビニでのお支払いとなります。
こちらのQRコードを読み込んで、画面に従ってご購入ください。



Teketウェブサイト

※ご購入・ご予約のチケットの変更、キャンセルはお受けいたしかねます。
中止や延期の場合を除き、返金には応じられませんので、ご了承ください。

イマージブ（体験）サポート

要事前申込

障害・言語・文化背景を問わず、「身体ごと参加できる」文化体験インフラ

この公演は、（一社）全国手をつなぐ育成会連合会が実施する、障害者とする「滋賀アクセシブルツーリズム産業化事業」との連携により、つぎのイマージブ（体験）サポートを実施します。
困ったことや心配事がある方は、音楽祭実行委員会事務局へご相談ください。



文字サポート



手話通訳



筆談ボード



音声ガイド



選べる車椅子席

ヒアリングループ



多言語対応



点字プログラム



カムダウンスペース
（気分がすぐれないときの休憩室）



最寄り駅へ
会場間の誘導

障害者とする「滋賀アクセシブルツーリズム産業化事業」

主催／一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会
独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
（令和8年度日本博による新連携・新領域文化コンテンツ創出委託事業）



会場アクセス

滋賀県立文化産業交流会館

〒滋賀県米原市下多良2丁目137 ☎ 0749-52-5111

【電車】JR米原駅西口より徒歩約7分（約500m）

【車】北陸自動車道 米原インターから約10分／名神高速道路 彦根インターから約15分
※ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

社会福祉法人グロー 法人企画局地域共生部

糸賀一雄記念賞第二十五回音楽祭実行委員会 事務局
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦4837-2
☎ 0748-46-8100 📠 0748-46-8228 ✉ kikaku@glow.or.jp



糸賀一雄記念賞音楽祭と
障害のある人の表現活動発信ウェブサイト
<https://stage.art-brut.jp/>



糸賀一雄記念賞 第二十五回音楽祭

ボン・ボヤージュ!! さあ出航だ!!

うみ
湖をわたるものがたり

2026.11.29日

13:00 〈開場〉 14:00 〈開演〉
16:30 〈終演予定〉

開演前に「あらかじめ舞台ガイド」を行います。
舞台上で楽器などにふれることができます。どなたでもご参加いただけます。

滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール

一般	〈前売〉2,000円 〈当日〉2,500円
高校・大学生	〈前売〉 800円 〈当日〉1,000円
障害者	〈前売〉 600円 〈当日〉 750円
自由席	9月15日㊤ チケット発売開始!

※障害者の付添者、中学生以下の方は無料（無料の方もチケットが必要です。）
※事前にチケットを購入または予約いただくとう入場がスムーズです。
※当日券は、会場受付にて販売します。
※前売で定員に達した場合は、ご入場いただけないことがあります。

主催／糸賀一雄記念賞第二十五回音楽祭実行委員会
社会福祉法人グロー（GLOW）～生きることが光になる～
共催／滋賀県立文化産業交流会館
後援／滋賀県、滋賀県教育委員会、米原市、米原市教育委員会
協力／滋賀県聴覚障害者福祉協会
助成／滋賀県（障害者地域生活移行促進事業）
滋賀県（障害者芸術文化活動支援センター事業）



文化で未来を元気に！

ボン・ボタージュ!! さあ出航だ!!

うみ
湖をわたるものがたり

出演 ミュージシャン



小室 等
フォークシンガー
〈糸賀一雄記念賞音楽祭スーパーバイザー〉

’68年グループ「六文銭」を結成。’75年 泉谷しげる・井上陽水・吉田拓郎と「フォーライフレコード」を設立。テレビドラマや演劇の音楽制作、ドキュメンタリー作品のナレーション、連載コラムなど、これまでの活動は多岐に渡る。自然災害での被災障害者を支援する「認定NPO法人ゆめ風基金」呼びかけ人代表。音楽青年寮で作られた土館に魅了されたことをきっかけに、80年代後半より音楽と福祉を横断する活動を開始。2012年の糸賀一雄記念賞第十一回音楽祭より総合プロデューサーを務める。また糸賀一雄氏生誕100年を記念して制作された「ほへむちから」の作曲を担当する。
https://office-khys.com/



坂田 明
アルトサックス

72年～79年、山下洋輔トリオに参加。以後、様々なグループの結成解体を繰り返しながら世界中をあちこちぐるぐるしながらあれこれして今日に至る。現在は「ARASHI」、「COCODIA」、「SOS」などで活動を展開。



高良 久美子
パーカッション

バンド「オルケスタ・リブレ」で「ウェアハウス」に参加。国内外でのライブ活動や、こんにゃく座や文学座、三谷幸喜舞台作品などの音楽制作、大友良英映画音楽にも多数参加している。



谷川 賢作
ピアノ

現代詩をうたうバンド「DiVa」や、ユニット「バリエーション」で活動中。NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲など作曲作品も多数。父である詩人の谷川俊太郎との共作歌曲も多数あり。



吉田 隆一
バリトンサックス

自己のバンド「blacksheep」他、近年はデュオにも力を入れ活動中。2023年に無伴奏ソロアルバム「SAKAI」を発表。「SF音楽家」を名乗り、音楽活動を行ないつつSFに関する文章の執筆も手掛けている。



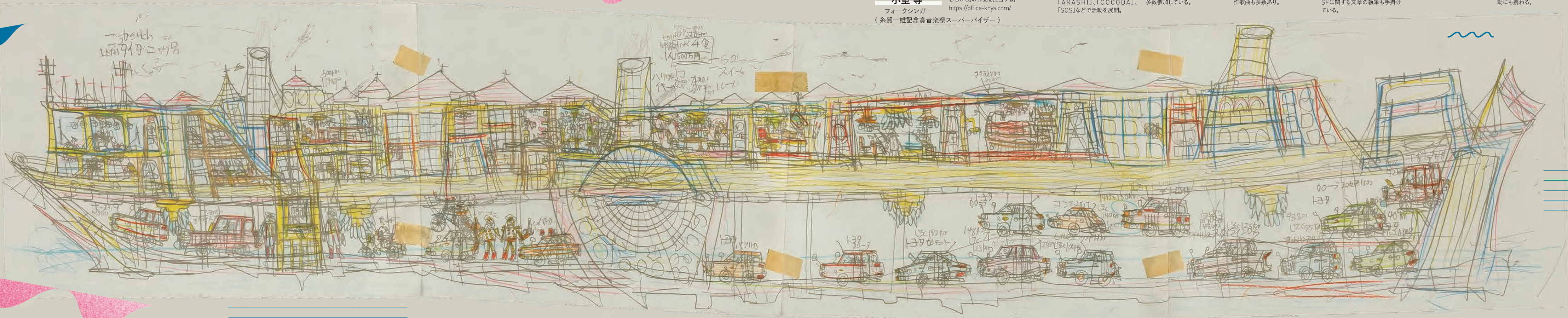
河野 俊二
ドラムス

様々なジャンルのアーティストのライブサポートの他、カホンのレックスやクリニクにも力を注いでいる。糸賀一雄氏生誕100年記念楽曲「ほへむちから」に参加。



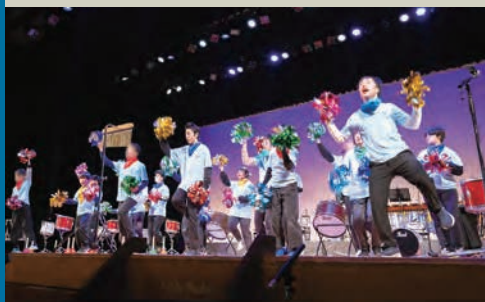
こむろ ゆい
うた、ウクレレ

ウクレレと歌とカホンのユニット「ゆいさん」や、小室等とのユニットで活動。糸賀一雄氏生誕100年記念楽曲「ほへむちから」の制作など滋賀県での福祉を巡る活動にも携わる。



出演 団体

近江学園ワークショップグループ



〈ナビゲーター：中路友恵〉

近江学園の子どもたちによるワークショップグループです。打楽器合奏やうたを中心とした活動をしています。ワークショップのメンバーは毎年入れ替わりですが、音楽祭の歴史のなかで生まれ受け継がれてきたものに、一年一年新しいアイデアを加え発展してきています。

大津ワークショップグループ



〈ナビゲーター：清水美紀〉

大津ワークショップに集まってきたメンバーたち。「今日は何の楽器から始めようかな」と何気なく手に取った楽器から、音がひとつ、ふたつ……。リズムや音や声が重なり、いつしか即興のメロディーが奏でられます。大好きな音楽を通して、メンバーの個性あふれる伸びやかなパフォーマンスをお楽しみください。

湖東ワークショップグループ



〈ナビゲーター：清水美紀〉

彦愛犬地域障害者生活支援センターステップアップ21で月2回ワークショップを行っています。ワークショップは、さまざまな打楽器を演奏したり、仲間の演奏に合わせて好きな歌を歌ったり、和気あいあいとした雰囲気。そんな湖東ワークショップが得意とするのが即興演奏。みんなでイメージした情景に合わせて、どんな音が紡ぎ出されていくのか、乞うご期待！

湖南ワークショップグループ



〈ナビゲーター：北村成美〉

湖南圏域に住む障害のある人と、福祉施設のスタッフ、プロのアーティストが共に踊り、奏で、作るパフォーマンス集団。ダンスによって動きを強制あるいは矯正するのではなく、その人の振る舞いをすべてダンスとして肯定し、響き合い、共生する、ダイナミックな舞台づくりを信条としています。

Dance Lab S.D.C. (ダンス)



栗東駅前を拠点に活動する「人を育てるダンス教室」Dance Lab S.D.C.です。幼児から高校生まで約350名が在籍し、ジャンルにとらわれず、一人ひとりの個性を認め合いながら、表現する楽しさを探究しています。仲間と支え合い、挑戦を重ね、「たくさんの方に応援されるチーム」を目指して日々活動しています。

キラリ☆ウィンドポップス (吹奏楽)



草津市ひとまちキラリまちづくり活動助成への応募をきっかけに2020年2月に結成された少人数吹奏楽編成によるポップスバンド。県内外の音楽経験豊富なメンバーによって構成され、県内各地でコンサートを行っています。また、青少年との共演を通じた教育活動にも力を入れています。

特定非営利活動法人はまかる (演劇)



2019年設立。地域に暮らす人々が等しく芸術文化に親しむことができる社会をめざし、芸術文化を通して創造し表現できる環境を実現できるよう活動しています。小学生や中高生劇団の運営、市民参加型演劇の制作、地域の歴史や、人権学習をテーマにした演劇の制作など幅広く活動しています。

公募ワークショップ参加者

糸賀一雄記念賞音楽祭のフィナーレで毎年歌い継いできた「ほへむちから」(作詞／谷川俊太郎、作曲／小室等)に至るあらたなものがたりを紡ぎます。歌う人、踊る人、演奏する人、朗読する人、聞く人、見る人、ステージと客席をつなぎ、音楽祭を盛りあげていただきます。



北菌 知輝
日本手話表現



佐沢 静枝
日本手話翻訳・監修